

研推だより No.13

令和5年
7月20日
研究推進部

1学期が終わりました。運動会や様々な校外学習、水泳指導など目白押しでしたが、先生方はいかがだったでしょうか。長く感じられた方、短くあっという間に感じられた方、様々だと思いますが、無事に今日を迎えられたことに変わりはありませんね笑！夏休みですイエー——！！！！！！

さて、校内研究についても1学期は先生方にたくさんご協力をいただいて本当にありがとうございました。今年度は異動も多く、新しくお迎えした先生も多かったですが、みなさんすぐに、そして前向きに校内研究に取り組んでくださって本当に感謝しています。これから夏休みを迎えますが、それぞれリフレッシュしていただきつつ、合間を縫って研究のことや本番の授業イメージなどを膨らませる期間にしていれば幸いです。「こんな授業にしようと思っているけど、どうだろう？」「実はここがまだよくわかんないんだよな～」みたいなこともきっとあると思います。ぜひ分科会を中心に、たくさん話し合ったりお互いに尋ね合ったりする期間にしていいただきながら、研究をより自分に身近にしていけると良いと思います。抱え込まず、「なんでも相談、しょうもない質問はない」でいきましょう！

金曜日の研究全体会の予定です。この日は夏休み前ということで、「休業中の Todo (やること)」が明確になる時間にしていきたいと思っています。目を通していただき、御協力よろしくお願ひします。

<第4回 研究全体会>

日時：令和5年7月21日（金）13：30～14：30

場所：PC ルーム

1. 校長先生からのお話…（校長先生）

2. 本日の流れについて

① プレ発表詳細および基調提案(案)…（副主任：松田先生）

- ・プレ発表（時程、内容、先生方の動き、など）
- ・基調提案（PP をもとに説明）

② 作業部会

- ・今後の作業見通し（各部会の研推委員より）
- ・夏休み中に進めておくこと
- ・夏休み中の予定の確認

③ 研究分科会

- ・A授業の検討
- ・手立ての具体化
- ・成果物の作成、共有
- ・発表での分科会提案のイメージ

分科会后、
各自終了となります。

◆お詫び◆

本日ですが、研究主任が私事で全体会を欠席します。色々とお願ひする立場なのに申し訳ありません。

副主任の松田先生を中心に、どうぞ御協力よろしくお願ひします。



1. プレ発表詳細案（再掲）

流れの確認

基調提案

分科会提案

全体協議

時程	場所	内容	備考
13:40～	職員室	<p>プレ発表全体の流れの確認</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに（校長先生） 2. 流れの説明（研究主任） <ol style="list-style-type: none"> ① 目的の共有 ② 進め方の周知 ③ 提案者と参会者の視点 	
移動			
13:55～	体育館	<p>基調提案（研究主任、研究副主任）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① PPによるプレゼン 研究の概要と見どころの紹介を行う。本校の参会者の授業を見る視点を明確することが大切。 	<p>スクリーンによる投影 原稿をもたずに発表</p>
移動			
14:20～	各分科会会場	<p>分科会提案（分科会メンバー）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① PPによるプレゼン 分科会として研究内容の具体的な姿を実践ベースで紹介する。目指す児童像やそれに迫る手立て、実際の授業の様子などを中心に行う。 参会者に議論してもらいたいテーマを準備しておくことも考えられる。 	<p>スクリーンによる投影 原稿ベースで発表</p>
15:05～	最後に提案した分科会会場	<p>全体協議（全教員 司会：研究主任）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協議 <ol style="list-style-type: none"> ① 基調提案 ② 分科会提案 ③ 事務的な部分 2. 分科会タイム 協議を受けて、2学期以降にどのような実践を積み重ねていくか、何を蓄積していくか、必要な準備は何か等を話し合い、分科会メンバーで確認する。 3. 全体共有 分科会タイムで話し合った内容について報告し合い、全体共有を図る。 4. おわりに（副校長先生） 	<p>全教員で、参会者の視点に立って協議する。</p> <p>2学期以降に何に取り組んでいく必要があるか、どのような実践を積んでいくかといった2学期以降の取り組みをメンバー全員で共通理解する。</p>

2. 夏休み中にやっておくこと（再掲）

分科会

今日以降、研推メンバーが分科会メンバーに声をかけて夏休み中の日程調整(←ここ重要)
※おそらく夏休み中に2回程度

①A授業準備(B授業も)

- ・第2分科会以外はA授業に向けた事前検討会を行う
- ・B授業についても、授業者は分科会内で話題に挙げて簡単な検討を行う。

②1学期の成果物の収集

- ・研究に関わる取組（思考力、表現力の向上、ICTの活用等）を分科会で共有
- ・1階昇降口前の掲示スペースの掲示計画の検討
- ・2学期に作成する成果物のリストアップ

③手立て&本時案の検討

- ・A、Bの授業実践を共有したり、日々の授業の成果物を出し合う中で見えてきた分科会の手立てを決める
- ・発表当日の本時案の概要検討

⑤分科会提案作成

- ・目指す児童像、分科会の手立て、授業実践を中心に提案を作成する

作業部会

今日以降、研推メンバーが作業部会メンバーに声をかけて日程調整(←ここ重要)
※夏休み中に最低1回は必要かな？

① 掲示物作成

- (渡部、松家、吉野、阪井、藤原、一倉、橋本)
- ・当日の掲示案を作成、検討（どこに、何を貼るか）
 - ・1学期の各学級の掲示物を2学期最初に共有できる

② 渉外

- (水流、鈴木、小松、竹内、檀原)
- ・研究発表当日の保護者に依頼する仕事内容をリストアップする→副校長と連携

③ 成果物作成

- (松澤、本田、横山、田村、森重)
- ・リーフレットの作成
基調提案のPPを参考にし、リーフレットのページ割の案を2学期最初に提案

④ プレゼン作成

- (松田、林、箕、山岸、福島、中島)
- ・基調提案用PP1次案の内容検討および加除修正
 - ・分科会提案用PPのプロット提案（できれば7月中くらいで）

研究推進部

① 発表当日詳細案作成

中島、松田

- ・タイムスケジュール（個人）
- ・会場図
- ・シンポジウム詳細 ほか

② 児童アンケートとりまとめ

本田、森重

- ・アンケートの集計→分析
- ・分析結果をまず研推に提案

③ 予算案の作成

けっこうお金あるよ！
プールできないけど…

中島

- ・各予算の希望取りまとめ
- ・予算の執行

④ 2学期以降の予定

中島、水流

- (B授業日&協議会日程含む)
- ・研究分科会の各月1回の明記
 - ・発表までに「何の集まりが」「何回」「いつ頃」予定されているかを学校全体で共有できるようにする

3. 研究発表基調提案 アウトライン

令和4・5年度東久留米市研究推進校 基調提案

研究主題
思考したことを豊かに表現する児童の育成
～ICT機器の効果的な活用を通して～

1

児童の発展 × 社会的な背景

△考える力 △考えを表す力

Society 5.0の到来
↓
GIGAスクール構想

考えの広がり、深まり 多様な表現方法

2

研究主題
思考したことを豊かに表現する児童の育成
～ICT機器の効果的な活用を通して～

研究仮説
児童の思考の流れに沿ってICTを効果的に活用することで、児童が考えを深め、豊かに表現することができるようになるだろう。

3

この基調提案では

思考と表現×ICTの実践

日常的な取組

研究の成果と課題

公開授業の見どころ

4

思考と表現×ICT

思考と表現
×
ICT

5

4実践
鑑約・分析

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

6

昨年度までから

考えの共有・交流の増加 デジタルサナログ
学習環境の向上 パラソフスの確保

思考(判断)する場面と
表現する場面の存在?

リアルタイムでの
個別指導の実施 部長のほらいととの融合性

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

7

思考(判断)する場面と表現する場面

操作している考えを
表現している瞬間

授業の動画

具体例(松田実践「漢字パズル」)

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

8

4実践
鑑約・分析

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

9

思考を深める 表現を豊かにする

思考(判断)する場面
①思考×場面
②思考×方法
③思考×場面
④思考×方法

表現(発表)する場面
①思考×場面
②思考×方法
③思考×場面
④思考×方法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

10

思考を深める 表現を豊かにする

場面
①思考×場面
②思考×方法
③思考×場面
④思考×方法

方法
①思考×場面
②思考×方法
③思考×場面
④思考×方法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

11

実践から見えてきた成果→分科会を設定

思考を深める 表現を豊かにする

①思考×場面 ②表現×場面
③思考×方法 ④表現×方法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

12

日常的な取組

日常的な取組

13

TTT

渡部先生に確認

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

14

スキルシート

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

15

東久留米 学習スタンダード?

データを市教委からもらう

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

16

成果と課題

成果と課題

17

成果

児童アンケート
・教員内でのふり返り
↓
10月に集約し入力

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

18

課題

児童アンケート
・教員内でのふり返り
↓
10月に集約し入力

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

19

公開授業の見どころ

公開授業の見どころ

20

指導案→4ページ(見聞き2ページ×2)

1 2 3 4

単元 評価 手だて 指導計画 本時案

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

21

第1分科会(思考×場面)

分科会ごとに作成(9月中旬に1度集約)

意欲を高める導入でのICTの活用法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

22

第2分科会(思考×方法)

分科会ごとに作成(9月中旬に1度集約)

ICTによる情報や思考の整理法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

23

第3分科会【表現×場面】

分科会ごとに作成(9月中旬に1度集約)

相手意識をもって関わり、考えを表現する

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

24

第4分科会(表現×方法)

分科会ごとに作成(9月中旬に1度集約)

ICTの特徴もふまえた個別最適な表現方法

思考と表現×ICTの実践 日常的な取組 成果と課題 公開授業の見どころ

25

おわりに

参加者のみなさんと創り上げる研究発表

①分科会協議 ざっくばらんに話し合いましょう

②シンポジウム パネリストと一緒に創り上げましょう

26